

# 東小だより



大村市立東大村小学校  
令和4年 7月20日  
文責；校長 一丸正志

## 1学期も、仲良く元気に過ごすことができました。



1年生がせっせと水やりをしている朝顔も大きく生長し、色とりどりの花が咲き出しました。生活科の学習では、花の様子をじっくり観察をして気づき等をスケッチしました。葉の表面のフサフサしたひげのようなものや花びらの感触、ツルの伸び具合など、子どもたちならではの視点で数多くのことに気付くことができました。



7月6日には、恒例の水泳記録会がありました。子どもたちは、自分の目標に応じてビート板を使ったりクロールや平泳ぎで泳いだりと、記録へ挑戦し懸命に泳ぎました。高学年の子どもたちの中には、見事100m泳ぎ切った子どももいました。頑張っている姿を見ても、つい足を着いて立ってしまった際には、保護者から「頑張らんか！」と温かい喝が飛んでいました。保護者の皆様には、お忙しい中、多数ご参観していただき、誠にありがとうございました。

1学期も今日で終わります。1年生を迎えた入学式が、つい先日ようです。子どもたちの笑顔と歓声が輝いた1学期でした。これも東小に関わる皆様のおかげだと感謝いたします。



## 租税教室がありました。



4日(月)に、5・6年生を対象に租税教室が行われました。社会科で税について学びますので、専門的な立場の方からの話を聞いて税金への理解を深めます。今年は、大村市役所の税務課から来ていただきました。

子どもたちは、「税金」と言われても、なかなかピンときません。直接納税しているわけでもありませんので仕方がないことです。ある子が「消費税」と口にすると、「あ～、そうか」と納得していました。税金によって豊かで便利な生活が支えられていること、税金の種類は約50種類あることなどを学びました。そして、恒例の1億円の札束の重さを、実際に持って体感しました。税金にとどまらず、お金の大切さを学んだ時間となりました。

上の記事と関係ありませんが、

1・2年生は水遊びをして楽しみました。



## 子どもたちは、ダンゴムシが大好きです！

朝の登校中に、ダンゴムシを見つけると、直ぐさま拾いあげ、愛おしそうに見つめています。2年生の子どもたちを中心に、ダンゴムシへの興味が高まっています。教室には、ヤゴやアメンボを飼っています。餌となるミミズも平気で触っています。定番のカブトムシやクワガタにとどまらず、子どもたちの昆虫への関心は広がりを見せています。

先日、「沖縄こどもの国」の記事が目にとまりました。「『虫が気持ち悪い』と言わないで！」というキャッチフレーズと、そこに貼られた掲示物の写真でした。動物園の飼育員の率直な言葉が胸に刺さりましたので、ご紹介いたします。

虫に対して「気持ち悪い」「きたない」「こわい」と、お子様の前で言わないでください。虫たちは美しく、素晴らしい能力を持っている生きものです。保護者の方が「気持ち悪い」というと、この価値観はずっとお子様に植え付けられてしまいます。人それぞれの好みはありますが、いきものが持つ魅力を感じた上で、お子様自身から出てくる感情を大切にしてください。



手に乗っているのがダンゴムシです！

# 会津藩「仕の掟」に学ぶ

仕の掟

- 一 年表裏の事に依りてはなれませぬ
- 二 年表裏には御座候しなればなれませぬ
- 三 年表裏の事はなれませぬ
- 四 本懐を存せしめてはなれませぬ
- 五 侍の儀に依りてはなれませぬ
- 六 外で御座候てはなれませぬ
- 七 外で御座候てはなれませぬ

なれぬことはなれぬものです。